

ホームページ

asahigloval.co.jp
gloval-mie.co.jp
super-chintai.com
goldtrust.co.jp
goldage.co.jp
kubokawayoshimichi.com

agg-hd.co.jp



『私を含め、皆さん!!老後の計画は 大丈夫ですか』

アサヒグローバル株式会社 代表取締役
ゴールドトラスト株式会社 代表取締役
ゴールドエイジ株式会社 代表取締役
文/久保川 議道
text:Yoshimichi Kubokawa

さて今日は『高齢化社会』と『虚弱高齢者』についてお勉強です。現在65才以上の高齢者は2480万人ですね。人口の20%です。それが2025年~2030年になんと3600万人になります。日本の人口も少し減りますから約35%が老人です。あと20年先に日本は絶対、確実にこうなるのです!!

65万以上の人が7%を越えたと『高齢化社会』。14%を越えたと『高齢社会』と言われますが、2005年度の出生者数が109万人で129人の出生率ですからもう逃げられませんね。ちなみに1949年(昭和24年)の出生者はなんと265万人で出生率は4.08人だったのです。そしてあと20年たつと出生者は60万人になると予想されています。本当は高齢化の問題より、この子供が異常に減っている少子化が日本の国の最大の問題となっている訳です。

しかし日本の政治家は全く対策を實行しません!!仕方がないので私が頑張ろうと考えております!!ということで、私も会社も『老人の幸せな生活』を実現するためにいくつもの事業を立ち上げているところですね。さてお勉強ですが、『虚弱高齢者』とは人

の力を少し借りないと生活できない老人です。現在この要介護認定者は409万人です。そしてその中で実際に介護保険のお世話になっている老人は394万人います。100万人が国の施設に入っていて、残りの240万人が在宅で介護を受けている人達です。参考までに憶えていただきたいのは、介護保険には2つしかありません。この①施設介護と②在宅介護です。そして問題点としては、この3割の施設介護の100万人の老人に介護保険が7割も支払われていること。そして7割の240万人の在宅介護に3割しか支払われていません。今は本人が1割負担すれば残りの9割を国が負担していますが、国が負担と言ってもすべて税金ですから『年金崩壊』と同じように『介護保険崩壊』がさげられませんか。

1割負担が2割3割負担となってゆくことは当然目に見えています。そして政府はこの7割の保険料を使っている施設介護3施設(特別養護老人ホーム・老人保健施設・介護療養型施設)を閉鎖したり、介護度の低い老人を追い出したり、ホテルコストと言われる今までとつていなかった費用を4万円も5万円も上乗せして取り始め

ました。本人やご家族にとつても大変な費用の負担と、預ける施設がなくて自宅で介護することになれば『家庭崩壊』にもなってしまうですね。

私の独断と偏見で申し上げます、若者や中年が苦勞するのは良いことであたりまえだと思えますが今までさんざん働いてきて、日本の国を敗戦のどん底から、世界第2位のGDPを誇る経済大国までしてくれた『老人』達が、老後にも安心して生きてゆけない不安と、国からも世間からも家族からも?じゃま者扱いされる国なんて潰れてしまった方がまだと考えています。こうなったら日本をアメリカに51番目の州としてあげちゃった方がましでしょう。

しかしまあそんなこともできないので、2人で1人の老人をささえて幸せに生活していく方法を考えて、実行しなければなりませんね。

はい。私はもう考えて、実行しはじめました!!私が日本の大切な老人(要介護)の1%の3万人は引き受ける覚悟です。50人1棟の介護付マンションとして、600棟建てればいいのですから簡単(?)です。ぜひ皆様もご協力ください。